

株式会社 エイワ



■企業概要

- 代表者: 佐々木政治
- 所在地: 本社/釜石市大字平田第三地割61番地24
唐丹工場/釜石市唐丹町字大曾根8番地
金属事業部/釜石市甲子町第10地割405番地45
- 資本金: 3,000万円
- 従業員数: 48名
- 売上高: 833百万円(決算期H24年5月)
- 取引銀行: 岩手銀行、北日本銀行

〈主な加入団体〉

- 岩手県建設業協会 ○全国防水工事業協会 ○釜石商工会議所

経営理念

真心を込めた製品づくりで、地域社会に貢献することにより、
会社の繁栄と社員の生活の安定を図る。

行動規範

1. 創意と工夫
2. 目的意識のある行動
3. 常に挑戦
4. 継続



代表取締役 佐々木政治 (69歳)

- 学歴/岩手県立釜石工業高等学校卒業
- 職歴/㈱サワケン建築工事業部
- 主な資格
 - 2級建築士
 - 1級FRP技能士
- 主な加入団体
 - ライオンズクラブ

〈沿革〉

- 昭和53年2月 ボートのパーツを中心にFRP成形加工業を開始
- 昭和58年6月 有限会社唐丹FRPとして法人設立
- 平成元年6月 工場を新築増設し業務を拡張
- 平成3年2月 FRP防水業を開始
- 平成4年9月 株式会社エイワに改称 資本金1,000万円に増資
- 平成5年10月 建設・防水工事業許可を取得
- 平成12年11月 第二工場(現本社)新築し業務を拡張
- 平成19年 都市エリア産学官連携促進事業「コバルト合金開発事業」(文部科学省委託事業)の
コバルト合金溶解・加工事業実施企業に選定
- 平成21年8月 資本金3,000万円に増資
- 平成22年3月 コバルト合金溶解・加工事業を中心とした金属事業部を設置

当社の事業内容と特色(ビジネスモデル)

■事業内容

- FRP成形加工業 (薬品タンク、ダクト、養殖槽、覆蓋、トラフ、水路改修、越流板など)
- 建設業 (戸建住宅、工場、FRPの特徴を活かした防水、防食、塗装などの各工事)
- 特殊金属 (=コバルト基合金) の溶解・鋳造・鍛造等の加工販売事業

■ビジネスモデル ※金属事業部

当社は、小ロット対応、短納期をモットーに、お客様の様々な要望にお応えします。
規格品だけではなく試作ベースのご要望にも柔軟に対応いたします。

当社の技術資産

■当社の技術 ※金属事業部

金属事業において、東北大学金属研究所の千葉晶彦教授が開発した CCM 合金の研究プロセスで培った溶解・鍛造・圧延技術を基盤とし、本年4月に生体材料としては国産第1号となるコバルト合金を京セラメディカル(株)様へ納品。

技術区分	溶解能力、加工サイズ
CCM 合金の溶解・鍛造・圧延等	製品：CCM 合金 (Alloy1, Alloy2、歯科鑄造用) 溶解：15～30kg、鍛造材：50～100mm、圧延材：φ20～40mm ※ JIS 規格 T7402-2(Ni 含有率 1%以下) 等に適合

■主要生産設備 ※金属事業部

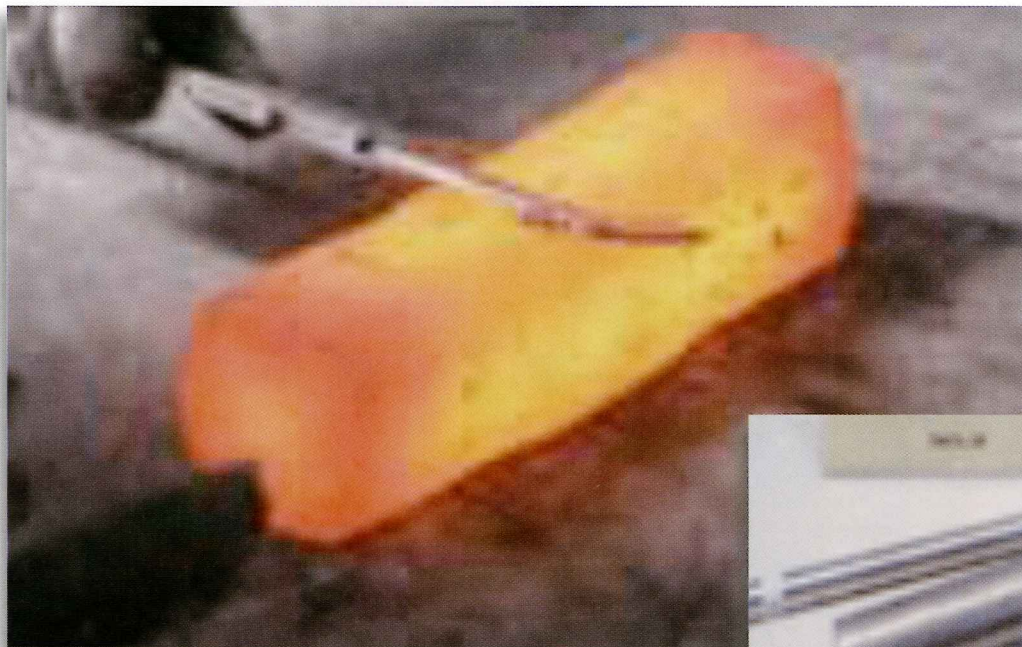
設備名	仕様・能力	台数
バッチ式誘導式真空溶解炉	溶解材料：Fe, Co 等各種金属 形状：インゴット、ブロック、棒 溶解温度：最高1700℃ 溶解能力：Fe30kg / 90分 炉容量：定格30kg	1
長尺高温熱処理炉 型式：TTS-01	炉全長：5014mm 発熱体：2珪化モリブデンヒーター 1800℃ 常用温度：1250℃ (最高1300℃)	1
鍛造用電気加熱炉	加熱温度 600℃～1300℃ 100kg / バッチ	1
600t 4柱型油圧プレス MB-600	受圧面積 2826cm ² ：引き面積 451.4cm ² 加圧能力 600t：最大使用圧力 212k	1
2.5t ディーゼルフォークリフト 8FD25 (マニユキレーター仕様)	マニユキレーター仕様 防熱装置一式	1
310D × 800W 可逆式 熱間溝圧延機	素材寸法：55 × 900L(mm) 製品寸法：最小φ20 × 3000L(mm) (ロール交換時：最小φ10mm可)	1
ストロングパワーカッター MC-435	テーブル作業面積：W260 × L320mm テーブル移動量：225m	1
丸棒矯正機 ST-3	材料寸法：φ22～φ26 × 2m	1
その他の加工設備	●デジタル電動サーボプレス SDE2025 ●バンドソースエージングマシン(大) 20HP-DH 型スエージングマシン ●スエージングマシン(小) 7.5HP-DH スエージングマシン	各1
検査・分析装置	●蛍光X線分析装置 SEA1000 II ●倒立顕微鏡 GX71-N413B ●超音波探傷器 EPOCH-LTC	各1

■主要取引先・納品先 【順不同・敬称略】

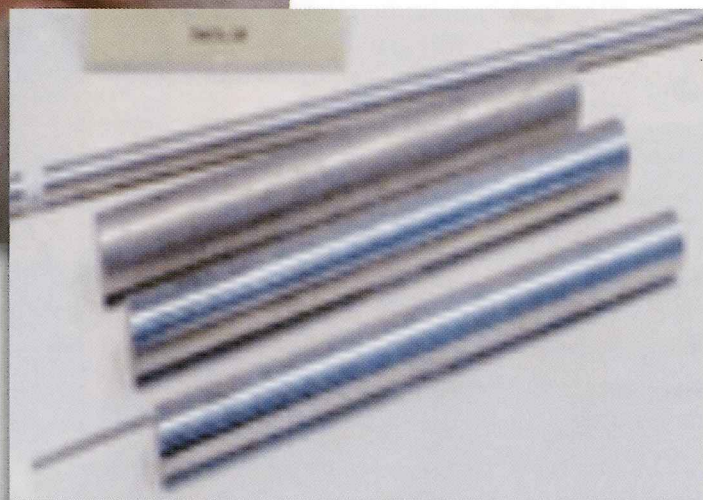
部門	取引先
FRP 部門	●日曹商事(株) ●(株)東総 ●岩尾磁器工業(株)
建築・工事部門	●(株)八幡建設 ●山崎建設(株) ●(株)山元 ●太平工業(株)
金属事業部門	●京セラメディカル(株)

■主な製品（一例） ※金属事業部

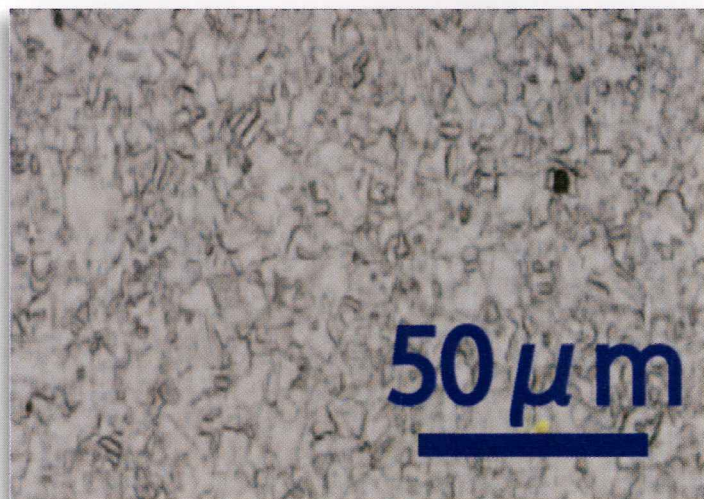
当社では、人工股関節（ステム）を製造するためのローカーボン材（Alloy1）のほか、骨頭製造用のハイカーボン材（Alloy2）や歯科鑄造分野で優れた伸びを示す高クロム材などを常時製造できます。また、コバルト合金以外でもニッケル・銅・アルミといった主成分からの合金製造も可能です。



●鑄造材：ピレット



●圧延材：丸棒 20φ～40φ



●鑄造材の均一で微細な組織



●鑄造材：インゴット／5kg、10kg、27kg

当社の知的資産

■技術・技能人材の育成・モチベーション向上のための仕組み

- 現場改善グループ活動(H.18年6月から年間4回)を実施している。

■産業財産権・ノウハウ・社内構造資産の保有状況 ※金属事業部

- 非磁性・Niフリーコバルト合金の製造ノウハウ及び製造データ

■大学や公設試験研究機関、他企業との連携による共同研究

●都市エリア産学官連携促進事業

「コバルト合金開発事業」(文部科学省委託事業)のコバルト合金溶解・加工事業実施企業(平成19年度～21年度)

●岩手県ものづくり中小企業製品開発等支援事業(平成21年度)

テーマ:「医療用非磁性CCM合金の製造試作品の開発」 連携機関:東北大学、釜石・大槌地域産業育成センター、(財)いわて産業振興センター

●地域イノベーション戦略支援プログラム(グローバル型〈グローバル拠点育成〉)

「いわて発」高付加価値コバルト合金によるイノベーションクラスター形成事業(文部科学省委託事業)のコバルト合金溶解・加工事業実施企業(平成22年度～24年度)

●戦略的基盤技術高度化支援事業(平成23年度)

テーマ:「CAD/CAM技術を応用した歯科補綴物に適する生体用コバルト合金圧延材の製造技術の開発」

連携機関:東北大学、(財)いわて産業振興センター、京セラメディカル株式会社

「株式会社 エイワ」からのメッセージ

中小企業経営を取り巻く大きな環境変化の中で、地方の中小企業が生き残るためには、若い人たちが働きたいと思える魅力的な会社であり、また、安定的に成長ができる会社でなければならないと考えます。

弊社がFRP事業、建設業、金属事業の3部門の多角経営を行っているのは大きな景気の波がおそってきても、エイワ丸として転覆することなく、進んでいくことができると考えているからです。

平成22年に立ち上げた金属事業部は、生体材料分野におけるNiフリーCCM合金への需要の高まりの中で、研究開発された新規技術をもとに事業化されたものであり、これまで海外からの輸入に頼ってきたCCM合金を国内で生産し、さらに海外に供給するという大きな目標をめざしてはじめられたものです。

金属事業部の立ち上げから2年が経過し、弊社のCCM合金は京セラメディカルよりASTMF799の規格材として、正式の受注を受ける品質のものが作れるまでになりました。また、「コバリオン」という名称での商標登録も行われました。

弊社は、現在、ISOの取得へ向け準備中ですが、コバルト合金のオーソリティ企業として、医療用、一般産業用のニッチなマーケットに対応できる小ロット・短納期という特徴に磨きをかけ、将来的には、この技術を水平展開することにより業種を問わず多様な製品に対応できる企業を目指して行きたいと考えています。

株式会社 エイワ / 連絡先

■tel. 0193-26-6880 ■Fax. 0193-26-5660

■E-メール eiwa@rnac.ne.jp ■URL <http://www.eiwa-heartmake.com/>

編集・発行 / Mono Pro いわて「岩手ものづくり復興支援事業」

平成23年度地域経済産業活性化対策費補助金(工業品等に係るビジネスマッチング・商品開発支援事業)